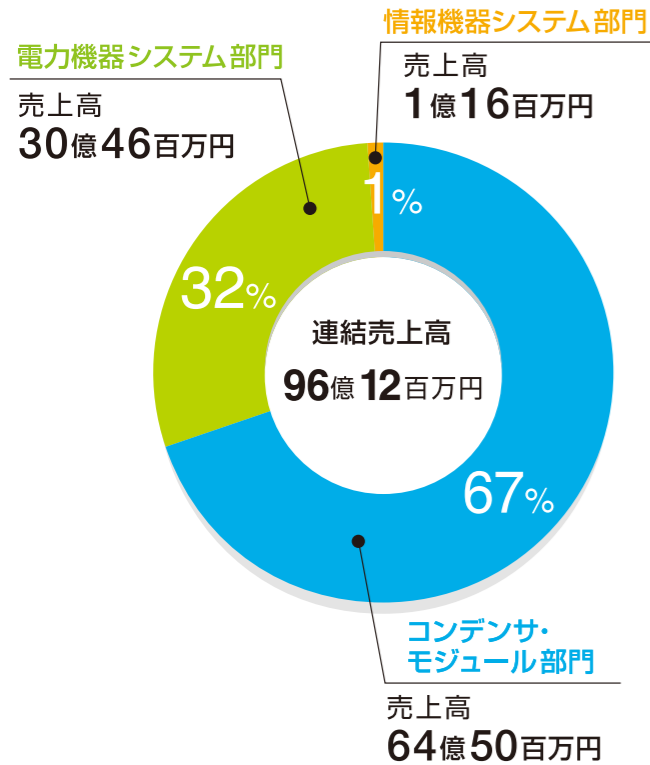
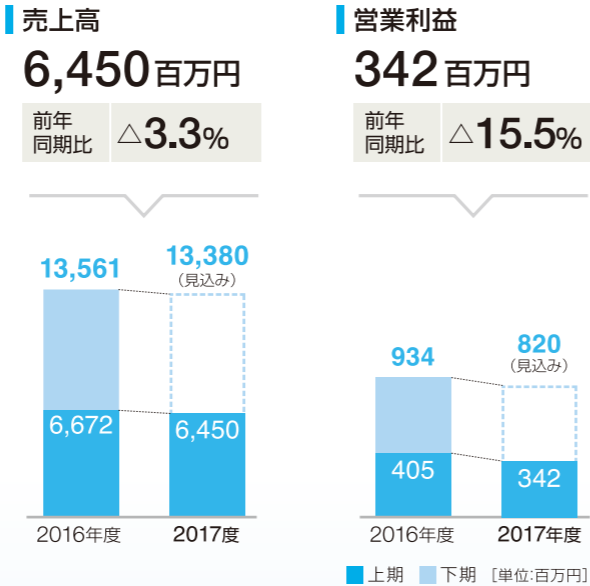


■ 部門別売上高比率 (2017年9月)



売上高構成比率 67% **コンデンサ・モジュール部門**

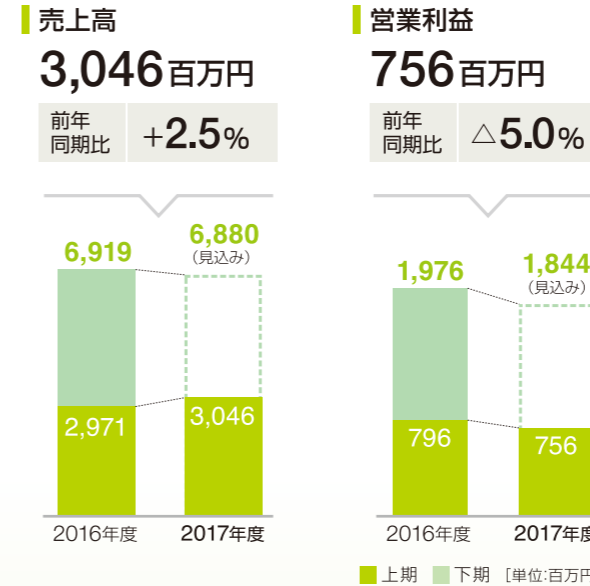


次世代エコカー用フィルムコンデンサは順調に推移し、売上が伸長しました。今後もこの状況は続く予測しております。また、家電機器用フィルムコンデンサについては、海外向けが天候不順によるエアコンの販売不振の影響を受け苦戦したものの、国内向けは計画通り推移しました。一方で、新エネルギー用フィルムコンデンサは減少しました。国内外から継続的な引き合いを頂いており、受注獲得に向け、営業活動を強化し取り組んでまいります。



次世代エコカー用フィルムコンデンサ

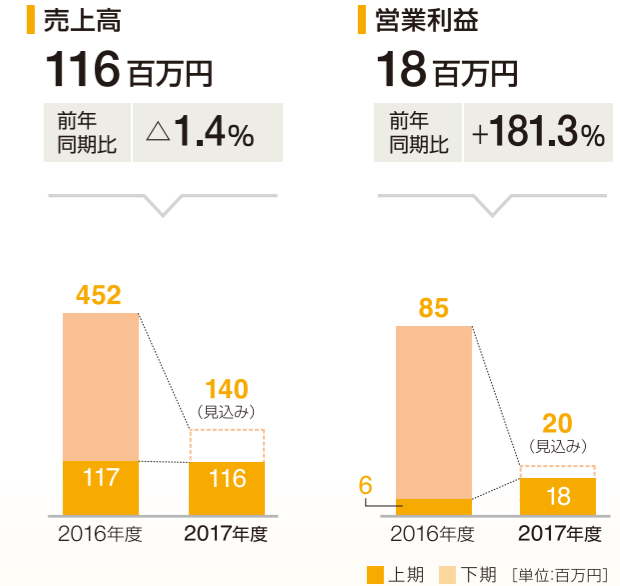
売上高構成比率 32% **電力機器システム部門**



高圧進相コンデンサ LV-6

ビル、工場の新設に伴い設置される力率改善装置は、第2四半期の計画に対し13%の売上増加となりました。国内では新設店舗向けの受注・引き合いが続いており、今期後半も継続するとみております。電力品質改善装置と瞬時電圧低下補償装置は低調に推移しましたが、充実した商品ラインナップを強みに拡販活動を強化し、売上拡大とシェア拡大を目指してまいります。

売上高構成比率 1% **情報機器システム部門**



今期は、バス車載用運賃表示装置については減少しましたが、鉄道用表示装置が堅調に推移しました。なお、情報機器システム事業は2017年9月に株式会社小田原機器へ事業譲渡いたしました。



鉄道用表示装置

※セグメント別の営業利益については、調整額△752百万円があります。(セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用)